

医療現場で使う高性能ベビーテックを企業の福利厚生として従業員に提供し、家庭での課題にアプローチ

～ベビーセンスジャパン合同会社×日東精工株式会社～

■概要

日東精工（株）では、核家族が多く、子育てにおいて限られた人手の中で子どもの安全・安心を確実に確保しなければならず、従業員の精神的・身体的な負担が大きい。

そこで、医療現場でも使用される高性能な乳幼児センサー・見守りモニターを家庭でも利用できるよう、企業の福利厚生の一環として子育て中の従業員に貸し出すことにより、精神的・身体的負担の軽減につながるか、検証を行う。

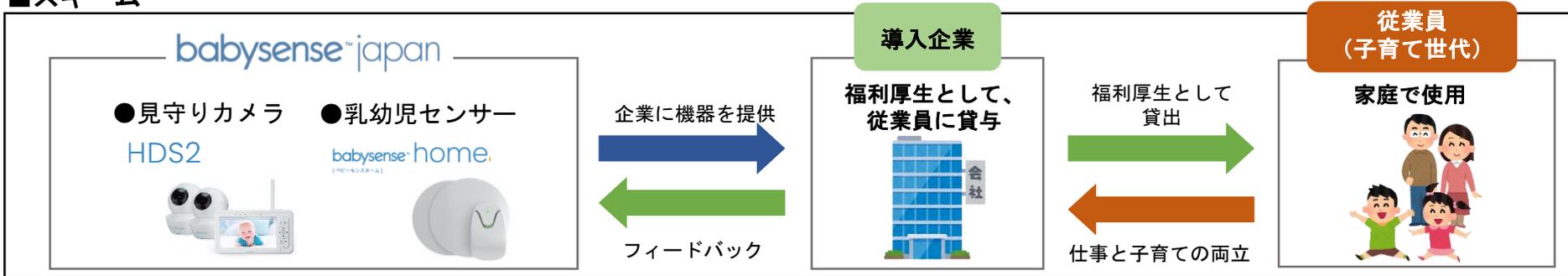
■ニーズ等

（導入企業）従業員の子育て環境の向上を通じて、従業員満足度やエンゲージメントを高めたい。生産性を向上させたい。優秀な人材を確保したい。

（従業員（子育て世代））子育てにおける経済的・精神的・身体的な負担を減らしたい。安心・安全な子育てがしたい。

（子育て支援企業）乳幼児センサーと見守りカメラを、企業の福利厚生として普及を図りたい。

■スキーム



■従業員（子育て世代）のメリット

- ・子どもの安心、安全の確保
- ・親の負担軽減
- ・高性能な製品を企業の費用負担で家庭で利用できる。

■日東精工（株）のメリット

- ・福利厚生の充実
- ・従業員満足度の向上
- ・優秀な人材の確保
- ・生産性の向上、離職率の低下

■ベビーセンスジャパンのメリット

- ・自社商品・サービスの認知度向上
- ・サービス内容の改善
- ・新たな販路の創出

■今後期待される事業展開イメージ

企業の福利厚生として導入できるスキームを実証し、府内の他企業にも導入を促していくことで、高性能なベビーテックが府内の子育て世代に普及させる。